

令和2年3月24日

枚方市立小・中学校長 様

枚方市総合政策部
ひらかた魅力推進課長

**「この街が好き」TANEBI(上田和寛)&枚方市コラボ企画
～ 卒業生に向けて、いま僕にできること ～**

コロナウイルスの影響により卒業式が出来なかった学校、また、卒業式はあったけど正規の形で出来なかった学校、そのことによりたくさんの子供たちが悲しい思いをしている状況のいま、TANEBIの上田和寛さんが、そんな子どもたちにメッセージを届けたいとの思いから、ひらかた魅力推進課職員が共同で制作が始まり、3月20日（金）から22日（日）までの3日間で動画撮影、編集した動画を3月23日から配信しています。

枚方市内の全64校を回り、枚方市テーマソング「この街が好き」で繋ぐことで、離れていても子供たちの心が音楽を通して一つになるのではないかと、そんな願いを込めた動画です。ぜひ、ご覧ください。

記

○映像内容(Youtube)

・URL (<https://youtu.be/aVKmWFKa03A>)、もしくは右記のQRコードを読み込むと閲覧可能



アイデアを提案した TANEBI 上田和寛さんは、「卒業生に向けて、今、僕にできることを深く考えました。卒業式が十分な形で出来なかった学校が多くあると思う。そのことでたくさんの子供たちが悲しい思いをしている状況の今、僕ができることは、心を込めて歌を届けること。歌を通じて、卒業を祝うメッセージを届けたいとの思いが込み上げて来ました。3月20日から3日間で枚方市内の全64校を回り、枚方市テーマソング「この街が好き」の楽曲を歌い繋ぐことで、子どもたちの心が音楽を通じて少しでも明るくなる、一つになるのではないかと、と市役所に相談し、ひらかた魅力推進課の職員のみなさんと動画撮影を行いました。」

	
TANEBI 上田さん（場所：さだ中学校にて撮影中）	撮影・編集はひらかた魅力推進課職員2名と市民の協力も

(参考)

★枚方市テーマソング「この街が好き」制作プロジェクトについて

枚方出身の上田和寛さん(40歳)と昨年の日本レコード大賞作曲賞を受賞した杉山勝彦さん(37歳)のフォークデュオの2人組とともに進めています。「故郷のために歌を作りたい」という上田さんの提案を受け、ボーカルは市民から公募し50人の中から6月に3人をオーディションで先行しました。楽曲は2019年6月のレコーディング後7月に市ホームページ上で公開しており、川崎麻世さん参加のダンスリミックス版も製作しています。



市PR大使で切り絵作家のたけうちひろさんがデザインしたCDジャケット▲

★ひらかた魅力推進課では、テーマソングを地元で長く愛される曲にするため、TANEBIと協力しながらPRに努めています。TANEBIのライブや枚方まつり、オクトーバーフェスト、T-SITE前といったステージでの披露はもちろん、クラウドファンディングによるCD制作、小・中学校や合唱団体、企業への紹介などさまざまな手法で活用しています。

担当：ひらかた魅力推進課
内線：3955